

# 事業実績報告書

<b>事業名</b> 第3回アスター講演 性教育のいま、そしてこれから—改めて性の多様性を考える—
<b>事業内容</b> 第3回アスター講演会「性教育のいま、そしてこれから」を開催した。対象は長崎にお住まいの方。オンライン配信はなしで対面式の講演会とした。テーマは、当団体の活動の中で保護者から質問が多かった「トランスジェンダーの方のトイレや銭湯における様々な噂」にスポットライトをあて、講師に一般社団法人にじーずの遠藤まめたさんをお迎えし「改めて性の多様性を知る」という内容の講話と参加者による学びの共有を行う。
<b>活動経過</b> 11月1日 ・講師との打ち合わせSNS用告知フライヤー作成→告知 11月2日 ・長崎県・長崎市・長崎市教育委員会に後援依頼→11月7日後援決定 ・講師宿泊先等手配 11月7日～ ・後援決まり次第フライヤー作成 11月20日完成告知 11月20日 ・当日役割決め 12月5日 ・講演会 講演後アンケート施行 12月6日 ・後援先に講演会終了報告 12月10日 ・アンケート集計・分析
<b>事業実施の成果・効果</b> 事前申し込み数27名 当日参加者数20名（欠席連絡5名） アンケート回収数 17件  アンケート満足度 とてもよかった 16件 よかった 1件 不満 0件  参加者からのアンケートは肯定的なものが多かった。別紙（アンケート結果）参照
<b>今後の事業展開（活動方針）</b> 1月 「ながさき・愛の映画祭」ブース出店参加者に包括的性教育普及を行う。 3月 国際女性デーイベント 長崎市男女共同参画推進センター アマランスとの共同講座「特別講演 マダムナンシー講演会」実施。アスターの活動報告とジェンダーについての啓発等を行う。 4月 ちょいボラ祭（長崎大学イベント）参加 アスターとして出店し、新入生に向けてアスターの活動を啓発する。  以降、25歳以下の若者向けの性の座談会、長崎市の井戸端パーティへの参加等の一般むけの啓発の実施。 また、講師を実施するメンバーは変わらず、教育機関等の性教育講話を行う。
<b>その他の特記事項</b>

## 長崎性教育コミュニティアスター

### 第3回アスター講演 性教育のいま、そしてこれから 事業

#### 写真① 講話の様子



#### 写真② 講師の写真（講師：一般社団法人にじず 代表 遠藤 まめた氏）



写真③ 集合写真



# 第3回アスター講演会アンケート結果

2023年12月5日(火) 19:00-20:30

長崎市役所2F 多目的ホール

講師：遠藤まめたさん(一般社団法人にじーず代表)

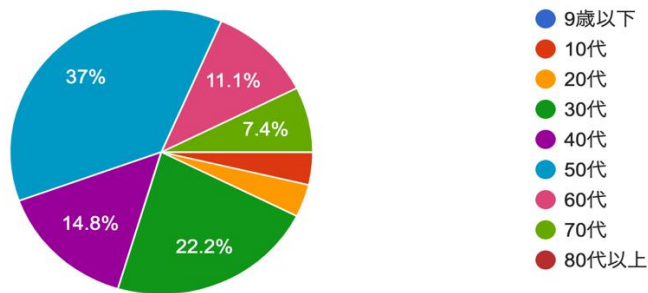
事前申し込み数27名 当日参加者数20名(欠席連絡5名)

アンケート回収数 17件

## 申し込み統計

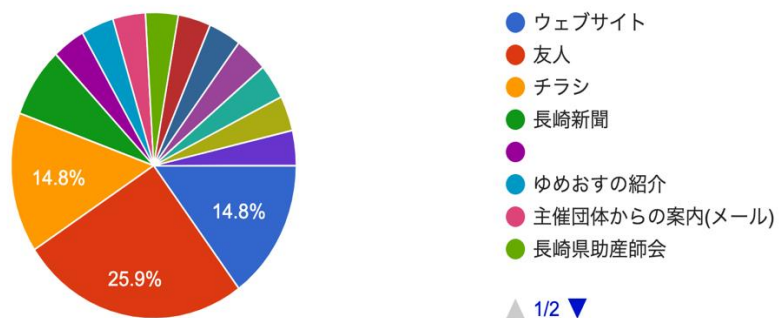
年齢

27件の回答



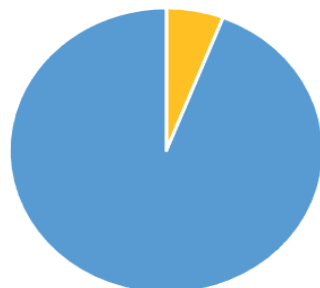
このイベントのことを、どのようにしてお知りになりましたか。

27件の回答



## アンケート結果

### イベント満足度



とてもよかった	16
よかった	1

■悪い ■よくない ■普通 ■よかった ■とてもよかった

### 講演会の感想

- 「本当の自分」という言葉、そしてそれを隠さずにいられる場所がないという苦しい気持ちがとても印象に残った。いろんな気づきがあった。知らなかったことがたくさんあった。正しく知ることが大切だと感じた。アライの立場でこれから色々発信していきたい。行動に移す！
- 自分の持っていた知識をアップデートすることができました！
- 学生の子ども2人がトランスジェンダーの方が更衣室やトイレを使うことについて批判的な考えを話していました。ネットの意見に左右されているな・・・と。(それを否定するのも違うとは思いますが) シスジェンダーなら当然できること、トランスジェンダーの方が制限されていること、当然の権利をワガママの様に言われてしまうことにもっと思いを向けられるようにしたいと思いました。
- 出会う機会がなかったのではなくて、話す相手になっていなかっただけなのだと思います。小・中・高校の中にいる子どもたち若者にとって安全な大人であるために学び続けたいと思います。
- 「普通」は人によって違う。「困りごと」も人によって違うという言葉が印象的でした。自分の中の普通は自分の基準で決めたものだなとつくづく気付かされました。色々思うことがあり、勉強になりました。ありがとうございました。
- 先生の話参考にLGBTQについて性教育に取り入れていこうと思いました。ありがとうございました。
- お話の流れるようにスムーズに頭と心に入ってきました。シスジェンダーの私としては「特権」を意識したことはありませんでした。「私」の話として話していただけたことがよかったです。
- 今まで本で読んでいたことを実際にお話してもらえて実感を持って理解できました。
- シスジェンダーの特権リストは言われてみればその通りという内容でとても興味深かった、遠藤まめたさんの本を探してみようと思った。
- 当事者のお話を聞くのは初めてで、これまで知識として知っていたこと以上の課題や

(本来しなくていいはずの) 苦勞が山のようにあるのだなと実感しました。貴重なお話の機会を作っていただきありがとうございました。願わくは、あと3万人くらい来てほしいですね。

- 日頃からガルスカウトとしてジェンダーについて考えることも多く「知識」としてあったものの、当事者のお話を聞く機会はなくありがとうございました。「自分らしく」すべての人が暮らしていける世界になるためには知ること、お互いに思いを寄せることですね。今日はまず一歩です。
- 自分にできることは何かと改めて考えました。当事者の声は何より、当事者の声を聞いてと考えるしてきましたがそれが苦しさを押し付けている可能性に気づきました。当事者でなくても、丁寧に学びながら社会を変えていける一因になりたいです。貴重な機会をありがとうございました。
- まめたさんの話を聞いてよかったです。性別が男か女か2つしかないのも「普通」という言葉も、彼氏・彼女の決めつけも変えたいと思っています。これからも性別欄にその他があったら○をしたり(性別欄いらないと思っている)、普通という言葉を使わずにパートナーを使っていこうと思いました。
- 「表現する性」について、それを決めていたのはまわりの人(まわりの人がそれをどう見るか)ということがとても重く感じました。私もそう思わせていた人の1人なんだと思いました。アライとしてそのことも含めて伝えていきたいです。
- わ!長崎に有名な人が来る!とミーハーな気持ちで伺いました。長崎の皆さんと共有できてよかったです。
- まめたさんのご講演を生で聞くことができ、とても勉強になりました。どんな差別(人権課題)も同じで「いないことにされている、言えないだけなのに・・・」だからと言って被差別の当事者に声を上げさせ続けるのはおかしいと思っています。「多様性の尊重って何?私たちは何を行動していく?」ということを考え続ける。そして行動できる自分でありたいと思います。今日はありがとうございました。
- とてもよかったです。ありがとうございました。

#### アスター講演で今後取り上げてほしい内容

- 健康とウェルビーイング(幸福)に特化した内容
- 学習指導要領の性教育の取り扱いの解釈(講義で聞きたいです)
- 「学校で実際にやっている性教育を実際にやってみた」
- 乳幼児期の性教育(ジェンダーニュートラルな保育・教育)
- 性教育の話なんでも聞いてみたいです。
- ジェンダー差別。伊藤詩織さんと呼んでほしい。
- 性教育全般